

別紙様式第2

貿易代金貸付保険(変更・訂正)承認申請書

(2年未満 ・ 2年以上 / 個別保険 ・ 包括保険 / 貸付金債権等 ・ 保証債務)

変更か訂正かを選択して○をつけて下さい。

3つの項目についてそれぞれ該当するところを選択して○をつけて下さい。

提出日をご記入下さい。提出後、不備等により再提出いただく場合は、その再提出日をご記入下さい。 ※提出期限: 変更の生じた日から1カ月

変更の生じた日をご記入下さい。変更日が分かるエビデンス資料をご提出下さい。 例: 貸付契約の変更を伴う場合には一般に貸付契約の変更の日付が「変更の生じた日」となります。その場合には貸付契約の変更契約書の写しをエビデンスとして提出して下さい。

・保険契約者: 保険利用者コード、住所、会社名、役職名、及び代表者氏名を記入して下さい。電子申請の場合は押印不要です。紙申請の場合は代表社員(実印)を押印してください。印がない場合は代表者のサイン、また代表者について、代理人の登録を頂いている場合は当該代理人でかまいません。(被保険者についても同様。)

・被保険者: 保険契約者と同一の場合は、氏名欄下の口をチェックして下さい。保険契約者と異なる場合には、保険利用者コード、住所、会社名、役職名、及び代表者氏名を記入して下さい。また被保険者が保険契約者と異なる場合には電子申請がご利用いただけませんのでご留意下さい。その場合には被保険者および保険契約者の其々が押印の上、郵送で提出して下さい。

※NEXIに登録されている最新の保険利用者情報・代表者印(紙申請の場合)であることを確認の上、ご記入下さい。NEXIに登録されている保険利用者情報・代表者印が最新でない場合は、本申請書および請求書の提出に先立ち、更新していただきますようお願いいたします。

保険料の返還を行う場合、NEXI Agent行に対してまとめて返還手続きを行います。保険料返還が発生する可能性のある場合で、NEXI Agent行以外が本申請書を提出する場合には、NEXI Agent行の正式名称を記入して下さい。それ以外の場合には空欄のままとして下さい。

変更・訂正を行う保険証券に関する各情報をご記入下さい。

変更前、変更後の各欄に、何が変更となったかが分かるように簡略に記入して下さい。欄に記入しきれない場合には「別紙参照」と記入の上、別紙に記入して別紙を添付して提出して下さい。貸付契約等の内容変更を証するエビデンス資料も併せてご提出ください。

変更が行われた背景、理由について簡潔に記入してください。欄に記載しきれない場合には「別紙参照」と記入の上、別紙に記入して別紙を添付して提出して下さい。

担当者の連絡先を記入して下さい。

保険証券・請求書の送付先が上記の連絡先と異なる場合には記入して下さい。同一の場合には空欄のままとして下さい。

保険料の返還が発生する可能性のある場合に記入↓
・NEXI Agent行: 保険料を受領する口座に関する情報を振込先として記入して下さい。
・NEXI Agent行以外: 本申請書上部の※欄を記入いただければ、振込先は空欄のままで結構です。
(「※保険料返還がある場合は、に代理人として保険料を受領する一切の権限を委任いたします。」の に記入)
米ドル建て保険特約付きの場合、米ドル建てでの保険料返還となります。この際にはお手数ですが、日本語の項目を削除の上、この欄に下記の項目を全て英文で記入して下さい。
Account Bank、Branch Name、Account Number、Account Name、Beneficiary Address、Receiving Bank Address

NEXI使用欄のため、ご記入は不要です。

株式会社日本貿易保険 御中

保険契約者(保険利用者コード: 2xxxxxxx) 9桁

住所 東京都千代田区西神田3-8-1

氏名 株式会社 貿易銀行 代表取締役 貿易 太郎 印

被保険者(保険利用者コード:)

住所

氏名 印

☒ 保険契約者に同じ(記名・押印不要)

☐ 下記のとおり申請します。(重大な内容変更等)

☒ 下記のとおり請求します。(重大な内容変更等以外)

(該当箇所を■塗りつぶしてください。)

重大な内容変更等か、それ以外かを選択して下さい。
重大な内容変更等以外の場合の例: 融資契約に基づく全額期限前弁済

※保険料返還がある場合は、に代理人として保険料を受領する一切の権限を委任いたします。

記

1. 貸付先国等又は地域(事業地図)	メキシコ(メキシコ)	
2. 保険証券番号	10-xxxxxxxx-xx-xxxxxx	
3. 保険契約締結日	20xx年xx月xx日	
4. 変更事項	変 更 前	変 更 後
	最終償還日 : 2024年7月31日	最終償還日 : 2023年7月31日
5. 変更事由	借入人より、任意期限前弁済があったため	
6. 連絡先	担当部署名: 株式会社 貿易銀行 投資営業部 担当者名: 銀行 花子 電話: 03-3555-1234 FAX: 03-3555-1235 E-mail: hanako.g@bank.co.jp (連絡先と異なる場合のみ記入してください。)	
7. 保険証券・請求書送付先		
8. 振込先	銀行名: 貿易銀行 本店名: 東京支店 預金種目: 当座預金 口座番号: xxxxxxx 口座名義: 貿易銀行東京支店	

(注) 1. 「4. 変更事項(変更前・変更後)」欄に記載しきれない場合は、適宜、別紙を作成してください。
2. 貸付、償還金額及びスケジュールに変更がある場合は必ず別表(変更前)と別表(変更後)を提出してください。
3. 「5. 変更事由」欄には、概略を記載してください。
4. ※欄は、返還保険料の受領を委任しない場合は記入不要です。
5. 振込先欄は、返還保険料が発生しない場合は記入不要です。

承認証

年 月 日

上記の貿易代金貸付保険(変更・訂正)承認申請・請求は、

申請・請求のとおり承認します。
次の条件を付して承認します。
承認しません。

条件

株式会社日本貿易保険

2024年12月2日更新

別紙様式第2・別表(変更前)

特定起算日
2021年1月31日

1. 区分	2. 貸付回数	3. 元本 償還回数	4. 貸付日／償 還日	5. 貸付元本	6. 償還元本	7. 償還金利
■貸付 □償還	1		2020年4月10日	USD 100,000,000.00		
■貸付 □償還	2		2020年7月31日	USD 40,000,000.00		
□貸付 ■償還			2020年7月31日		USD 0.00	USD 8,711,111.11
□貸付 ■償還			2021年1月31日		USD 0.00	USD 14,311,111.11
□貸付 ■償還		1	2021年7月31日		USD 20,000,000.00	USD 14,077,777.77
□貸付 ■償還		2	2022年1月31日		USD 20,000,000.00	USD 12,266,666.66
□貸付 ■償還		3	2022年7月31日		USD 20,000,000.00	USD 10,055,555.55
□貸付 ■償還		4	2023年1月31日		USD 20,000,000.00	USD 8,177,777.77
□貸付 ■償還		5	2023年7月31日		USD 20,000,000.00	USD 6,033,333.33
□貸付 ■償還		6	2024年1月31日		USD 20,000,000.00	USD 4,088,888.88
□貸付 ■償還		7	2024年7月31日		USD 20,000,000.00	USD 2,022,222.22
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
			合計	USD 140,000,000.00	USD 140,000,000.00	

- (注) 1. 償還日、償還金利は金利のみ償還の場合も記入のこと。
2. この様式に関わらず、上記の各項目内容が確認できれば適宜の様式で可。
3. 5. 貸付元本、6. 償還元本、7. 償還金利の欄は、通貨が円建ての場合は小数点以下は切り捨て、円以外の場合は小数点第3位以下は切り捨て。

・本別表(変更前)及び別表(変更後)は、内容変更により貸付・償還スケジュールに変更がある場合のみ、提出して下さい。

・この様式に関わらず、各項目内容が確認できれば適宜の様式での提出が可能です。

☆本別表では、変更前の状況について確認を行うため、「変更前」の貸付及び償還予定スケジュール(金額は建値)をご記入下さい。直近の提出済み別表から変更しないで下さい。記入方法は、保険申込書に準じます。

・「変更前」とは、保険申込後に変更承認申請書、または償還確定通知等が提出され保険申込書の別表の内容を変更する手続きが実施されていれば、それらを直近に実施した際にご提出いただいた「別表(変更後)」(変更承認申請書による変更が実施された場合)または「別表(確定後)」(償還確定通知による変更が実施された場合)と同じ内容、それらが実施されていなければ保険申込書の別表と同じ内容となります。

元本返済がなく、利払いのみの場合
貸付期間中に利払いが発生するものについても記入

☆貿易代金貸付保険については特定起算日、償還金利の記載が必須となります。

・**特定起算日**: 特定起算日とは、貿易代金貸付保険運用規程第12条第3項に定める「起算点」の日を指します。直近の提出済み別表における「特定起算日」を記入して下さい。

・**区分**: 貸付または償還のいずれかを選択して下さい。

・**貸付回数**: 貸付について各貸付の回数を記入して下さい。

・**元本償還回数**: 元本分の償還について各償還の回数をご記入下さい。

・**貸付日／償還日**: 貸付の場合は貸付(予定)日、償還の場合は償還(予定)日をご記入下さい。元本返済額がなく、利払いのみの場合も区分は償還としてご記入下さい。貸付期間中の利払いも同様にご記入下さい。
貸付・償還の区分に関わらず全て日付順にご記入ください。貸付・償還毎に分けていただく必要はございません。

・**貸付元本／償還元本**: 貸付の場合は貸付元本、償還の場合は償還元本の額をご記入下さい。
※「1. 区分」において、■貸付の場合は「6. 償還元本」を空欄に、■償還の場合は、「5. 貸付元本」を空欄にさせていただきようお願いいたします。

・**償還金利**: 金利変動契約の場合は年率20%、金利固定契約の場合は当該利率(上限20%)を用いた金利計算方式により算出した金利額をご記入下さい。直近で提出済みの別表に実績値を入力していた部分があれば、その部分は実績値を入力して下さい。

※貸付元本、償還元本、償還金利は、**貸付通貨が円建の場合は小数点以下を切り捨て、円建以外の場合は小数点第3位以下を切り捨て**にしてご記入下さい。

※数値・金利計算式の確認のため、担当者へ別表のExcelファイルをご送付下さい。

別紙様式第2・別表(変更後)

特定起算日

2021年1月31日

1. 区分	2. 貸付回数	3. 元本 償還回数	4. 貸付日／償 還日	5. 貸付元本	6. 償還元本	7. 償還金利
■貸付 □償還	1		2020年4月10日	USD 100,000,000.00		
■貸付 □償還	2		2020年7月31日	USD 40,000,000.00		
□貸付 ■償還			2020年7月31日		USD 0.00	USD 8,711,111.11
□貸付 ■償還			2021年1月31日		USD 0.00	USD 14,311,111.11
□貸付 ■償還		1	2021年7月31日		USD 20,000,000.00	USD 14,077,777.77
□貸付 ■償還		2	2022年1月31日		USD 20,000,000.00	USD 12,266,666.66
□貸付 ■償還		3	2022年7月31日		USD 20,000,000.00	USD 10,055,555.55
□貸付 ■償還		4	2023年1月31日		USD 20,000,000.00	USD 8,177,777.77
□貸付 ■償還		5	2023年7月31日		USD 60,000,000.00	USD 6,033,333.33
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
□貸付 □償還			年 月 日			
合計				USD 140,000,000.00	USD 140,000,000.00	

(注) 1. 償還日、償還金利は金利のみ償還の場合も記入のこと。
2. この様式に関わらず、上記の各項目内容が確認できれば適宜の様式で可。
3. 5. 貸付元本、6. 償還元本、7. 償還金利の欄は、通貨が円建ての場合は小数点以下は切り捨て、円以外の場合は小数点第3位以下は切り捨て。

・別表(変更前)及び本別表(変更後)は、内容変更により貸付・償還スケジュールに変更がある場合のみ、提出して下さい。

・この様式に関わらず、各項目内容が確認できれば適宜の様式での提出が可能です。

・本別表では、「変更後」の各項目について記載して下さい。

・左記には例として、「変更前」が償還確定後の内容であったと想定し、今回提出の変更承認申請書により、元本償還5回目(2023/7/31)に全額期限前弁済となった場合の例を記載。

・貸付・償還(償還金利を含む)が既の実施されている部分については、償還金利も含めて実績を記入して下さい。今回提出の変更承認申請書により変更する箇所について変更を反映させて下さい。将来の償還金利については、金利変動契約の場合は年率20%、金利固定契約の場合は当該利率(上限20%)を用いた金利計算方式により算出した金利額をご記入下さい。

元本返済がなく、利払いのみの場合
貸付期間中に利払いが発生するものについても記入

☆貿易代金貸付保険については特定起算日、償還金利の記載が必須となります。

・**特定起算日**:特定起算日とは、貿易代金貸付保険運用規程第12条第3項に定める「起算点」の日を指します。同規程に基づき、承認申請書提出時点までの貸付・償還等の実績または今回申請する変更により、特定起算日に変更が生じる場合には変更後の特定起算日を記入し、**初回貸出実行日および最終貸出実行日が分かるエビデンス資料をご提出下さい。**

・**区分**:貸付または償還のいずれかを選択して下さい。

・**貸付回数**:貸付について各貸付の回数を記入して下さい。

・**元本償還回数**:元本分の償還について各償還の回数をご記入下さい。

・**貸付日／償還日**:貸付の場合は貸付(予定)日、償還の場合は償還(予定)日をご記入下さい。元本返済額がなく、利払いのみの場合も区分は償還としてご記入下さい。貸付期間中の利払いも同様にご記入下さい。**貸付契約上の銀行休業日の取扱等を反映してご記入下さい。**
貸付・償還の区分に関わらず全て日付順にご記入ください。貸付・償還毎に分けていただく必要はございません。

・**貸付元本／償還元本**:貸付の場合は貸付元本、償還の場合は償還元本の額をご記入下さい。
※「1. 区分」において、■貸付の場合は「6. 償還元本」を空欄に、■償還の場合は、「5. 貸付元本」を空欄にしてくださいようお願いいたします。

・**償還金利**:金利変動契約の場合は年率20%、金利固定契約の場合は当該利率(上限20%)を用いた金利計算方式により算出した金利額をご記入下さい。直近で提出済みの別表に実績値を入力していた部分があれば、その部分は実績値を入力して下さい。

※貸付元本、償還元本、償還金利は、**貸付通貨が円建の場合は小数点以下を切り捨て、円建以外の場合は小数点第3位以下を切り捨て**にしてご記入下さい。

※数値・金利計算式の確認のため、担当者へ別表のExcelファイルをご送付下さい。